

3 親育ち支援

令和8年度 親育ち支援研修及び支援一覧

事業名	研修名	実施主体	研修日程等	実施場所	受講者・対象	事業概要
親育ち支援啓発事業	保育者研修 *保育所・幼稚園等での研修 *中町村単位の研修	実施園 市町村主管課	保育所・幼稚園等または市町村からの電子申請サービスからの申込等により実施	実施園 市町村等	保育士・教員・保育教諭等	親育ち支援についての理解を深め、保護者への関わり方や等支援力の向上を図るため、各園の実態や課題に即した保育者研修を実施する。
	保護者研修 *保育所・幼稚園等での研修 *就学時健診での講話	実施園 市町村教育委員会	保育所・幼稚園等または市町村からの電子申請サービスからの申込等により実施	実施園 市町村 小学校等	保育所・幼稚園・小学校等の保護者	良好な親子関係や子どもへの関わり方について保護者の理解を深めるため、保育所・幼稚園等において、講話やワークショップを行う。
	保護者の一日保育者体験	実施園	園内で計画し実施	実施園	保育所・幼稚園等の保護者	子どもの育ちや保育に関する保護者の理解を深めるため、保育所・幼稚園等を利用する保護者に一日や半日で保育者体験を実施する。
	親育ち支援講座	I 幼保支援課	7月17日(金) 高知会館		保育士・教員・保育教諭等	保育者の親育ち支援力の向上を図るため、親育ち支援の基本的な考え方や保護者への関わり方等について、講義・演習を行う。
	ネットワークを広げよう! 親育ち支援担当の在り方	I 幼保支援課	5月15日(金) 高知会館		各園の親育ち支援担当者 (経験年数1・2年)	親育ち支援担当者が自園における研修計画に基づいて、親育ち支援が計画的・継続的に行われるよう講義・演習を行うことにより、自園の親育ち支援実践力の向上を図る。
		II 幼保支援課	1月22日(金) 高知会館			
親育ち支援保育者スキルアップ事業	親育ち支援地域別交流会 (県下6地域)	市町村主管課 幼保支援課	※会場は未定 東部1グループ 7月24日(金) 東部2グループ 7月22日(水) 中部1グループ 7月29日(水) 中部2グループ 9月4日(金) 中部3グループ 7月2日(木) 西部1グループ 7月9日(木)	※会場は未定 東洋町 芸西村 南国市 仁淀川町 須崎市 宿毛市	各市町村の親育ち支援地域リーダー・各園の親育ち支援担当者(経験年数3年以上)・保育士・教員・保育教諭等	保育所・幼稚園等の親育ち支援体制の充実及び親育ち支援力の向上を図るため、近隣の市町村において親育ち支援地域リーダーや親育ち支援担当者等と協働し、親育ち支援実践力の向上を図る。 〈東部地区〉 1グループ：室戸市、東洋町、茶半利町、田野町、安田町、北川村 2グループ：安芸市、香南市、馬路村、芸西村 〈中部地区〉 1グループ：香南市、南国市、本山町、土佐町、大豊町、大川村 2グループ：高知市、いの町、仁淀川町、土佐市、日高村 3グループ：須崎市、中土佐町、佐川町、越知町、津野町、四万十町 〈西部地区〉 1グループ：四万十市、黒潮町、宿毛市、土佐清水市、三原村、大月町
基本的な生活習慣向上事業	親育ち支援地域リーダー研修会	幼保支援課	2月16日(火) 教育センター		各市町村の親育ち支援地域リーダー	各市町村の親育ち支援体制の充実を図るため、それぞれの市町村の親育ち支援地域リーダー等が一堂に会し、地域の特徴や課題を踏まえた取組・研修の在り方について協議を行う。
	基本的な生活習慣に関する学習会及び取組	保育所・幼稚園等	5月～6月頃 基本的な生活習慣に関する保護者用ハンフレット配付時に学習会を実施	保育所・幼稚園等	保育所・幼稚園等の3歳児保護者	幼児期からの望ましい生活習慣の重要性についての理解を促進し、子どもたちの健やかな育ちにつなげるために、保育所・幼稚園等が、基本的な生活習慣の定着を促す取組を実施する。 ・基本的な生活習慣の取組強調期間の実施(6月・11月) ・基本的な生活習慣の取組状況調査の実施(7月)
親育ち支援推進地域モデル事業	保育者研修(園内・市町村) *親育ち支援年間計画についての研修 *実践シートを活用した事例研修 等	指定園及び指定地域園 市町村主管課	親育ち支援年間計画をもちに 幼保支援課へ依頼し実施	指定園及び指定地域	指定園及び指定地域園の保育士・教員・保育教諭等	
	保護者研修(園内・市町村) 保護者の一日保育者体験	指定園及び指定地域園 市町村主管課	園内で計画し実施	指定園及び指定地域園の保護者	指定園及び指定地域園の保護者	高知県が目指す「保護者とともに特に育みたい資質・能力(5つの資質・能力)」の考え方をもちに、保護者が子どもや保護者の見方を促す直す力をつけることともに、各市町村で継続的・継続的に親育ち支援に取組む体制づくりができてきた地域で実践し、その成果を県内全域に広げることが目指す。
県外視察研修		幼保支援課	7～8月頃予定	県外	指定園の親育ち支援担当者 保育士・教員・保育教諭等	

親育ち支援推進事業等全体概要

幼保支援課

R8当初：8,613千円（一）4,240千円
 （R7当初：6,036千円（一）4,104千円）

事業概要

保護者が良好な親子関係や子どもへの関わり方について理解を深め、子育てに対する自覚や意欲を高められるよう、保護者や保育者への支援等を実施する。

期待される効果

保育所・幼稚園等の親育ち支援体制を充実させ、親育ち支援力の向上を図る。こうした取組を推進することにより、親の子育て力の向上を図り、子どもの健やかな育ちにつながる。

現状・課題

家庭や地域における生活環境の変化や核家族化、厳しい経済状況等を背景に、子どもへの接し方がわからなかったり、子育てに不安や悩み、負担感や孤立感を抱えたりする保護者が増えていることから、日常的・継続的に親育ち支援を行っていくことが必要である。

事業目標

- 管理職のリーダーシップのもと、親育ち支援担当者を中心にチームとして計画的・継続的に親育ち支援に取り組んでいる。
- ◆親育ち支援年間計画の作成率 85%
- 望ましい生活習慣の確立に向けて園や家庭で継続的に取り組んでいる。
- ◆午後10時までに寝る幼児（3歳児）の割合：95%以上

実施内容

■親育ち支援保育者スキルアップ事業

- ◆親育ち支援講座（中部会場2回）
親育ち支援の基本的な考え方や保護者への関わり方等について、キャリアに応じた講義・演習を行うことにより、保育者の親育ち支援力の向上を図る。
- ◆ネットワークを広げよう！
親育ち支援担当の在り方（中部会場Ⅰ・Ⅱ期）
各園の親育ち支援担当者が役割を自覚し、作成した親育ち支援年間計画に基づいて親育ち支援が計画的・継続的に行われるよう講義・演習を行い、各園の親育ち支援実践力の向上を図る。
- ◆親育ち支援地域別交流会（6地域1回）
親育ち支援地域リーダーを中心に各園の親育ち支援担当者等が集まって近隣の市町村の園とネットワークをつくり、自園や地域の課題に応じた研修や実践交流を行うことにより、自園の取組の充実を図る。
- ◆親育ち支援地域リーダー研修会（1回）
親育ち支援地域リーダーのスキルアップやコーディネート力の向上を図り、リーダー同士の交流を深めることにより、各園や地域における親育ち支援の内容の充実につながる。

■親育ち支援推進地域モデル事業

- 親育ち支援をさらに県内全域に広げるため、親育ち支援推進モデル地域の園を中心に、保護者の「子育て力」と保育者の「親育ち支援力」を高められるよう、園や市町村を支援する。
- ◆園における親育ち支援の充実
 - ◆市町村における親育ち支援の発展
 - ◆親育ち支援事例研の実施
 - ◆保護者の保育者一日体験の実施
 - ◆親育ち支援実践の発信

子どもたちの健やかな育ち

親育ち支援力の向上

- 保育所・幼稚園等がチームとして親育ち支援に取り組む体制の充実

親の子育て力の向上

- 良好な親子関係の構築
- 基本的な生活習慣についての理解と定着

保護者と園の相互理解の促進
園と家庭との連携

■親育ち支援啓発事業〈園内研修支援〉

- 保育者の日常的な親育ち支援力向上、園や市町村が行う子育て力向上のための取組を支援する。
- ◆保育者研修
 - 園や市町村におけるニーズや課題に応じた研修
 - 市町村単位の合同研修・園内研修・親育ち支援担当者等
 - ◆保護者研修
 - 親育ち支援アドバイザー等による保護者や園のニーズ、課題に応じた講話やワークショップ等
 - 就学時健診等
 - 保護者会、PTAを対象とした研修
 - ◆幼児教育・親育ち支援啓発動画配信

■基本的な生活習慣向上事業

- 乳幼児期からの望ましい生活習慣や保護者の関わり的重要性について理解を促進し、基本的な生活習慣の定着と家庭教育の充実を促す
- ◆3歳児保護者向けパンフレットの配付、指導者用手引きを活用した園の学習会の実施支援
 - ◆5歳児保護者向けパンフレットの配付、指導用DVDの活用（就学時健診時）
 - ◆基本的な生活習慣取組強調月間の推進

親育ち支援啓発事業

幼保支援課

R8当初：1,926円（一）1,363千円
（R7当初：1,904円（一）1,346千円）

事業概要

期待される効果

- ◆ 保育者研修
保護者への関わり方や子育てに関する情報提供の仕方などについて理解を深め、組織的・計画的な親育ち支援を行うことができるよう、市町村単位等による保育者の親育ち支援力向上のための研修を充実させる。
- ◆ 保護者研修
良好な親子関係や子どもへの関わり方の理解を深めるための講話等を行い、保護者の子育て力の向上を図ると共に、子育てのポイントを解説した動画の配信等、より多くの保護者に支援を届けるための環境を整える。

- ◆ 保護者への支援方法や親育ち支援の具体的な取組についての理解が深まり、各園で個々の保護者に応じた支援が充実する。
- ◆ 良好な親子関係や子どもへの関わり方について保護者の理解が深まり、子どもにも適切な関わり方をしようとする。

現状・課題

- ◆ 保育者研修
・親育ち支援の必要性についての理解は進んできたが、若年保育者の増加や家庭環境の多様化により、家庭に合わせた適切な支援が計画的に行われていない現状がある。また組織的・計画的な取組には、就学前教育・保育の実施主体である市町村と連携し支援に取り組む必要がある。このため、保育所・幼稚園等において、組織的・計画的かつ継続的な親育ち支援が行えるよう、市町村と共に園の親育ち支援力を高めることが必要である。
- ◆ 保護者研修
・核家族化や厳しい経済状況等を背景に子どもにも向き合う余裕がなかったり、子育てに不安や悩みを抱えたりしている保護者が多くいる。また保護者の生活習慣の乱れが子どもたちの基本的な生活習慣の未定着につながっているケースもある。このため、良好な親子関係や子どもへの関わり方、子どもの育ちについて保護者の理解を深めることが必要である。
- ・各園の親育ち支援担当者を中心として作成された親育ち支援年間計画をもとに、保護者の実態に応じた取組が園で実施される必要がある。

事業目標

- 各園において、市町村や親育ち支援地域リーダーと連携したり、親育ち支援担当者を中心として組織的に取り組んだりして、親育ち支援力の向上のために計画的に取り組んでいる。

◆ 親育ち支援年間計画の作成率：85%

実施内容

子どもたちの
健やかな成長

良好な親子関係の
構築

園の親育ち支援力の向上

組織的・計画的・継続的な取組

保育者研修

- 園内での研修
- 市町村単位の合同研修
- 親育ち支援担当者研修

- ★講話
・乳幼児期に大切にしたいこと(5つの資質・能力)
・保護者との信頼関係を築くには
・子どもの育ちを保護者に伝えるには
★ワーキングショップ
・保護者への声かけや相談の聞き方などを体験的に学ぼう
・子どもの育ちを保護者にわかりやすく伝えよう
・乳幼児期からの人権教育ワーキングショップ
★事例研修

保護者研修

- 園内での研修
- 就学時健診での講話
- 保護者会・PTAを対象とした研修

- ★講話
・子どもの健やかな成長のためにきょうだいとの関わり
・叱ること、ほめること
・基本的な生活習慣について
・小学校入学に向けて
★ワーキングショップ
★一日保育者体験
★就学時健診

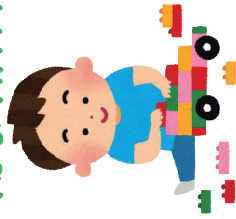
動画配信

- すくすくリズムで元氣もりもり！
- 課長が行く！
- みんななな知っちゃん？親育ち支援ってなに？
- パパの子育て座談会
- 親子で遊ぼう！シリーズ（シヨート動画）
- 子育てに役立つシリーズ等

高知県の保護者とともに特に育みたい資質・能力

子どもの心の発達には順序があり、
周りの大人との十分な関わりの中で
ゆっくりと育まれていきます

ほくはほくでいいんだ
ほくはほくがスキ！



③十分な自己発揮と 他者の受容による 自己肯定感の獲得

心があったかい
生まれてきてよかった



②人に対する 基本的信頼感の獲得

大切に養育され、
甘えを受け止めてくれる
大人がいることで、
自分の周りは信じられる
と感じられる感覚

- 周りの大人がたくさん
笑顔を見せる
- 声をかける
- スキンシップをとる

くっついていると
安心するなあ



①愛着の形成

特定の人との間に
生まれ、情緒的な
結びつき
不安を感じたときに、
この人がいれば安心と
感じられること

- 子どものサインに
気付き、欲求を満たす
- 安心できる環境を
つくる

清潔にすると
気持ちがいいな



④基本的生活習慣の 形成

バランスのとれた食事、
十分な睡眠、
適度な運動などの
基本的生活習慣に
ついての行動の意味を
子どもが理解し、
必要感をもって
行うこと

- 子どものペースを
大切に
大切にする
- やりたいという
思いを大切に
する

友だちっていいな
楽しいな！



⑤道徳性や規範意識 社会性の芽生え

友だちといるいろな
体験を重ねながら、
してよいことや
悪いことが分かったり、
友だちの気持ちに
共感したり、相手の
立場に立って行動
しようとする気持ち

きまりを守る必要性が
分かり、自分の気持ちを
調整し、友だちと
折り合いをつけながら、
きまりをつくったり、
守ったりする気持ち

- 子どもの思いを理解
しようとする
- どうしてそうなった
のか子どもと一緒に
考える

応援します！「親育ち」

「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを、保護者に具体的に伝えたい

子どもとの関わり方がわからない、悩んでいる保護者がいる

子どもと保護者の姿をもとに、親子への具体的な支援を考えたい

園の保護者や保育者の実態は？

小学校就学に向けて大切にしたいことを伝え、保護者の不安を和らげたい

経験の少ない保育者、臨時やパートの職員も一緒に、園全体で取り組むために親育ち支援について学びたい

保護者に子どもの育ちをどのように伝えたらいいかわからない

実態を踏まえて

ねらいを明確にして実践し、ふりかえりから次につなげていくのがポイント！

親育ち支援担当者を中心に「親育ち支援年間計画」を立てましょう！

※次ページを参考

☆園（市町村）や保護者の実態・ニーズに応じた取組内容を考えましょう。

園で実施

保護者研修

いつ…参観日、園行事、降園前
誰に…〇歳児保護者を中心に
時間…1時間くらい（講話とワークを組み合わせる）

保育者研修

いつ…午睡の時間、預かり保育の時間（動画を活用し、自園のみで実施可能な研修があります。ぜひご活用ください。）
誰に…職員対象（臨時・パートを含む）
時間…1時間30分～2時間

保護者の保育者体験

保護者が園で一日や半日をめどに保育者として参加し、自分の子どもやほかの子どもの様子を見たり、保育者の関わり方を見たりして、子どもの育ちや関わり方の理解につなげます。

- ★申し込み……………高知県電子申請サービスによりお申し込みください。
- ★研修当日まで……………事前聞き取り票等をもとに研修の内容、環境、準備物等について打ち合わせをさせていただきます。
- ★当日……………幼保支援課のアドバイザーや指導主事等がお伺いさせていただきます。

研修後、園での振り返りを次の実践につなげていく



親育ち支援年間計画を立てましょう



【作成のポイント！】

※子どもや保護者の実態、園の状況に基づいて、計画を立てましょう。

※園内で共有し、目指す方向性や年間の見通しを共通理解しましょう。

※全ての月に取組を入れる必要はありません。保育者、保護者にとって必要だと思われる取組を計画しましょう。

令和 年 月 日

令和 年度 親育ち支援 年間計画書

施設名 ()

親育ち支援担当者 ()

年間目標	目指す保護者の姿 目指す保育者の姿		1年を通して、「こんな保護者になってほしい、こんな保育者になりたい」という姿を記入します		重要!!
月	取組	対象	ねらい(目指す姿)	内容	ふりかえり
4	今年度の取組についての協議	保育者	保育者：気になる子どもや保護者についての実態を把握し、共通理解を図るとともに、その実態から支援方法や取組を探る	<ul style="list-style-type: none"> 親育ち支援年間計画の見直し 支援リストの確認 家庭支援の計画と記録の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通して、目指す保護者や保育者の姿につながる取組を計画することができた 取組実施後には、全職員でふりかえりをしていきたい
5	クラス懇談会	全保護者	保護者：担任や保護者同士で楽しく会話をすることで、互いの顔を覚えたり、気軽に話ができる関係になる 保育者：保護者同士の会話の様子を見たり、一緒に話したりすることで、保護者の思いや願いを知る	<ul style="list-style-type: none"> アイズブレイク おしゃべり会(子どものよさをアピールしよう！) 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者にとって、おしゃべりのテーマが話しやすかったようで、たくさんの方から笑い声が生まれていた 保護者から、子育てについての質問や不安がでたため、子どもの発達について知る取組をいれていきたい
6				その取組を実践してのふりかえり	
7	3歳児 半日保育者体験	3歳児 保護者	保護者：子どもへの接し方を見たり、保護者同士で話し合ったりすることで、子どもにどのように関わればいいのかを具体的に知る 保育者：年齢に応じた子どもとの接し方や発達の捉え方を、実際に子どもとの関わりを見せることで伝える	<ul style="list-style-type: none"> 普段の園での子どもの様子や、保育者との関わりを見る 保育者と一緒に保育をする 保護者同士の体験のふりかえり(子どものかわいいところや子育ての悩み) 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者同士が、楽しく体験する姿が見られた 保護者からは、「体験できてよかった」「またやってみよう」という声があった
8			ねらいは、その取組でめざす保護者の姿・保育者の姿を記入します		
9	保育者研修(事例研修)	保育者	保育者：気になる子どもの姿から、その子どものよさ、課題、親子の背景を探り、多面的な見方ができるようになる 親子に今後必要な支援を考え、それぞれの立場でできる支援と役割を明確にする	<ul style="list-style-type: none"> 「保護者とともに特に育みたい資質・能力」の理解 事例研修 	<ul style="list-style-type: none"> 「保護者とともに特に育みたい資質・能力」から発達の課題を見極め、現在必要な支援を職員全員で協議し、園全体で取り組めるよう体制を見直すことができた 子どもや保護者の様子を見ながら、今後の支援内容についても引き続き協議していく
10				保育者研修のおすすめ ○事例研修 年間を通して定期的に行うことで子どもの発達の課題に即したよりよい支援につながります。 ○1日保育者体験 保育者の関わりが子育てのヒントになります。	
11					
12					
1	5歳児 保護者 おしゃべり会	5歳児 保護者	保護者：小学校入学までに家庭で大切にしたいことを知ることで、子どもと保護者が安心して入学を向かえることができるようになる とともに、保護者同士で情報を出し合い、小学校への思いや願いを共有することができる	<ul style="list-style-type: none"> 就学に向けた講話(親育ち支援AD・小学校教員) 小学校入学に向けて、知りたいことや不安なことなどを話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者から小学校入学に向けて不安があるという声をよく耳にしたため、小学校教員を講師に迎え、話を聞く場を設定した 5歳児リーフレットの活用だけでなく、ADや小学校教員から具体的な話を聞くことができ、保護者からも「子どもと一緒に入学が楽しみなった」という声があった
2					
3	来年度の取組についての協議	保育者	保育者：気になる子どもや保護者について全教職員で今年度の支援内容や経過を共有し、次年度に向けた支援を協議することで、よりよい支援を継続できるようになる	<ul style="list-style-type: none"> 家庭支援の計画と記録の確認 実践シートの確認 支援内容及び引き継ぎ事項の協議 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者の様子から、継続してきた支援内容が効果的であったことが共有できた さらなる支援内容を園全体で協議することができたため、次年度へと確実に引き継いでいく
一年間をふりかえって			1年間を通して、めざす保護者・保育者の姿はどうだったのか年間目標と照らし合わせてふりかえります		

☆各取組を実施した後や年度末には、来年度に向けて計画を見直し、加筆・修正を行いましょ。

親育ち支援研修内容について

研修の申し込みについては、**39 ページ**をご確認ください。



子育て 愛情 親育ち

保護者研修（内容例）時間：1 時間～1 時間 30 分

保護者をつなぐアイスブレイクやゲームなどを取り入れながらの研修や、父親対象の研修なども行うことが可能です。ご相談ください。

研修方法	テーマ	内容
講 話	A 子どもたちの健やかな成長のために	子育てで大切にしたいことや、どんなことを意識して子どもに関わればよいのかなどのポイントを学ぶ。
	B きょうだいとのかかわり	赤ちゃん返りの意味やきょうだいそれぞれとの関わり方について学ぶ。
	C 叱ること・ほめること	きつく叱りすぎることが与える影響やほめることの意味、子どもを認めることなどについて学ぶ。
	D 【3歳児保護者向け】 基本的な生活習慣について	子どもが健やかに成長していくために、基本的な生活習慣の大切さや、それを確立するためのヒントなどについて学ぶ。 (3歳児保護者用パンフレット「すくすくリズム元気でモリモリ」)
	E 【5歳児保護者向け】【就学時健診】 小学校入学に向けて	小学校入学に向けて、5歳児の時期に大切なことや、子どもとの関わりの中で大切にしたいことについて学ぶ。 (5歳児保護者用リーフレット「安心して入学をむかえるために」)
シ ョ ッ プ	A 子どもと向き合うために ～子どもの話を心で聴こう～	子どもの気持ちを受け止めること、子どもの行動について理解を深めることなど、体験を通して子どもとの向き合い方を一緒に考える。
	B 子どもの見方を変えてみよう ～リフレーミングを通して～	子どもの見方を少し変え、子どもの気持ちやよさをより理解し、これからの子どもへの関わり方を考える。
	C 子どもの自尊感情を高めよう ～人権教育資料集「スマイル」より～	「①子どもの声を聴く②子どもの生活リズム③わがままと自我④子どものやる気」等の内容について、ロールプレイングやエピソードを通して、子どもの人権について考える。

保育者研修（内容例）時間：1 時間 30 分～2 時間

研修方法	内容	動画	所要時間の目安
事例研修	園で気になる子どもや保護者の姿から、その子どもの根本にある発達の課題を見極め、親子の背景を多面的に捉え理解を深める。親子に必要な今後の支援を考え、それぞれの保育者の立場でできる支援と役割を明確にする。		2時間
講 話 ・ 演 習	1 乳幼児期に大切にしたいこと～高知県の保護者とともに育みたい資質・能力とは～	○	1時間 30 分～ 2時間
	2 保護者との信頼関係を築くには	○	
	3 子どもの育ちを保護者に伝えるには	○	
	4 その他（親育ち支援年間計画の作成、家庭支援の在り方 等）		内容に応じて
ワ ー ク シ ョ ッ プ	1 保護者への声かけや相談の聴き方などを体験的に学ぼう		1時間 30 分～ 2時間
	2 子どもの育ちを保護者にわかりやすく伝えよう (写真やエピソード等を使ったドキュメンテーションについて)		
	3 乳幼児期からの人権教育ワークショップ～人権教育資料集「スマイル」より～ 「①自尊感情や自己肯定感を育むために②子どもの思いを受け止めるために ③想像力・共感力を育むために④性の多様性を理解するために ⑤特別な支援が必要な子どもたちのために」等について		
	4 職場のチーム力を高めよう ～人間関係づくりゲームを通して～		1時間 30 分

※幼児教育のブロック別研修会の実践園は、1年目は講話1、2年目は事例研を選んで研修計画を立ててください。

※研修動画を活用し、自園のみで実施可能な研修があります。ぜひご利用ください。(動画欄○の講話・演習)

親育ち支援保育者スキルアップ事業

幼保支援課

R 8当初：2,481千円 (一) 1,257千円
 (R 7当初：2,118千円 (一) 1,074千円)

期待される効果

保育所・幼稚園等で組織的・計画的に親育ち支援が行われるようになり、園全体の親育ち支援力の向上が図られる。

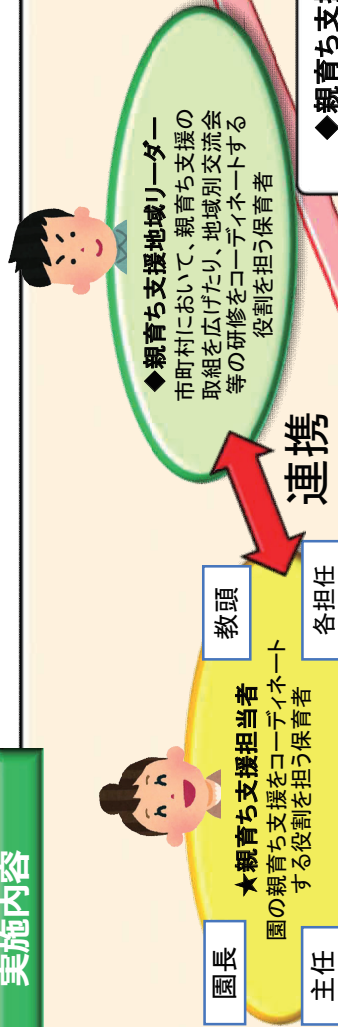
事業概要

各園において組織的・計画的に親育ち支援の取組が行われるよう「親育ち支援担当者」のスキルアップや、市町村において親育ち支援の取組を推進する「親育ち支援地域リーダー」の資質向上など、親育ち支援の中核となる次世代の人材の育成を図る。

現状・課題

- ・親育ち支援担当者や親育ち支援地域リーダーを中心に園全体で日常的・継続的な親育ち支援が行われるよう、各園・地域の課題に基づき取組の充実を図り、保育者の経験年数に応じて親育ち支援力を高めていく必要がある
- ・各園において、親育ち支援の必要性について理解が進みつつあるが、若年保育者の増加や園数の少ない地域においては、様々な保護者の実態に合わせた支援方法等を他園の取組からも習得できるよう、地域の保育所・幼稚園等のネットワーク化を図り、実践等を交流する必要がある

実施内容



事業目標

- 保育所・幼稚園等で、親育ち支援担当者が中心となり、充実した親育ち支援が行われる。
- ◆親育ち支援年間計画の作成率 85%以上
- ◆親育ち支援担当者のネットワーク研修参加率 70%以上

親育ち支援の中核となる人材の育成

- (親育ち支援地域リーダー)
 - ・親育ち支援アドバイザー
 - ・各園の親育ち支援力の向上
 - ・市町村主体の親育ち支援の発展

園長

★親育ち支援担当者
 園の親育ち支援をコーディネートする役割を担う保育者

主任

★親育ち支援担当者
 ネットワークを広げよう！
 親育ち支援担当の在り方
 (中部会場：年2回)

- ・各園の親育ち支援担当者が役割を自覚し、親育ち支援年間計画や実践シートの活用について学び、各園の親育ち支援が計画的・継続的に行われるよう各園の親育ち支援担当者の実践力向上を図る

対象：全保育者

(1～2年目)

地域別交流会・連絡会

(6地域：年3～4回)

- ・各園の親育ち支援担当者等が実践交流等を行い、自園の取組の実を図るとともに、地域の保育所・幼稚園等のネットワークづくりにつなげる
- ・地域リーダーを中心に市町村での親育ち支援推進に向けた取組や交流会の計画・実施について連絡会で協議する

対象：親育ち支援地域リーダー
 各園の親育ち支援担当者

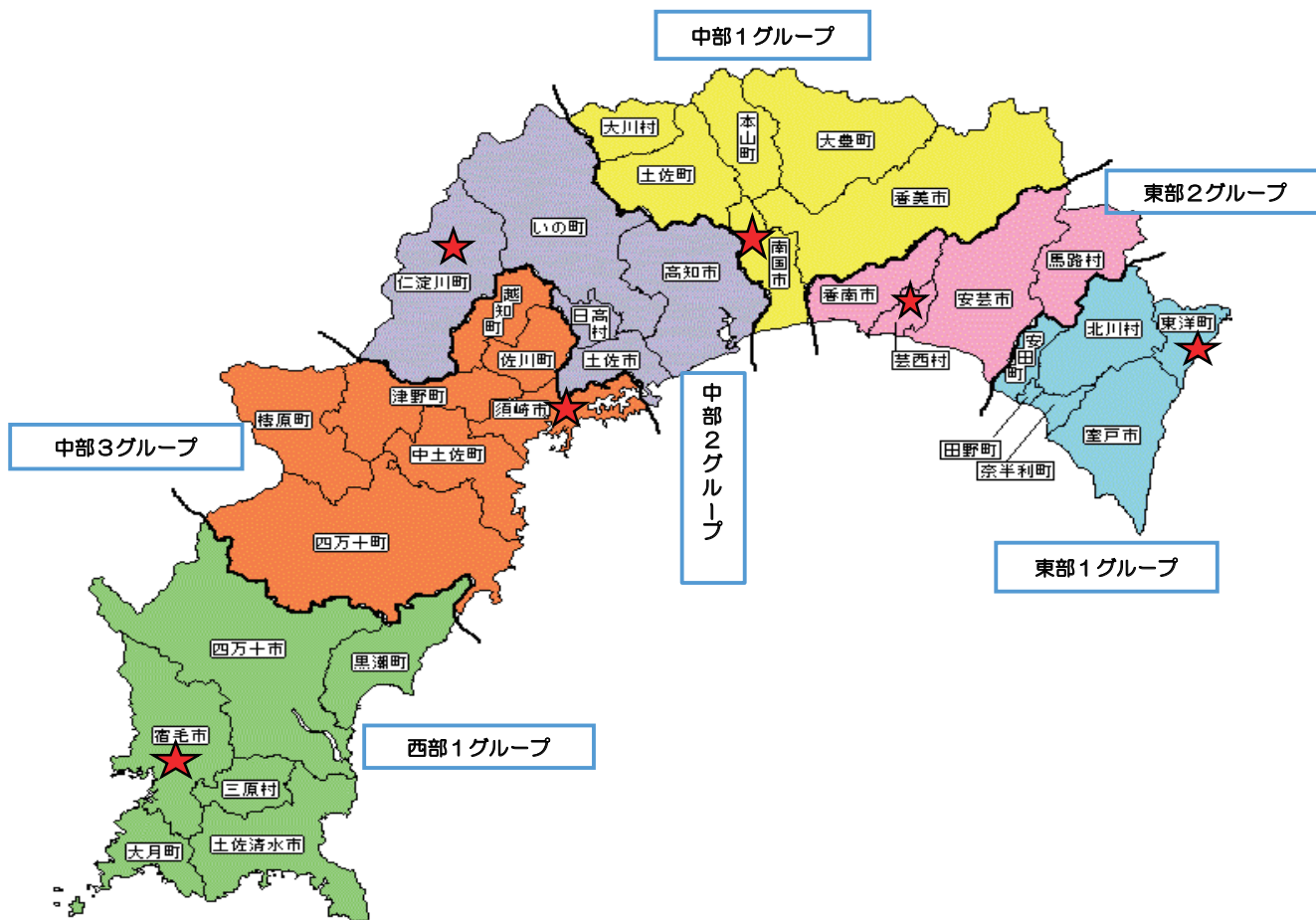
親育ち支援地域リーダー研修会

(中部会場：年1回)

- ・親育ち支援地域リーダーのスキルアップやコーディネートの向上を図り、リーダー同士の交流を深めることよって、各園や地域における親育ち支援の内容の充実につなげる
- ・保護者支援の内容や支援の方法について理解を深め、保育者の親育ち支援力の向上を図る

対象：親育ち支援地域リーダー

親育ち支援地域別交流会〈市町村と輪番〉



No.	地区	市町村と輪番							
		R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15
1	東部地区1グループ	東洋町	安田町	室戸市	奈半利町	北川村	田野町	安田町	東洋町
2	東部地区2グループ	芸西村	香南市	馬路村	芸西村	安芸市	香南市	馬路村	芸西村
3	中部地区1グループ	南国市	香美市	大川村	土佐町	本山町	大豊町	南国市	香美市
4	中部地区2グループ	仁淀川町	土佐市	いの町	高知市	日高村	仁淀川町	土佐市	いの町
5	中部地区3グループ	須崎市	津野町	越知町	梶原町	四万十町	中土佐町	佐川町	須崎市
6	西部地区1グループ	宿毛市	大月町	黒潮町	三原村	土佐清水市	四万十市	宿毛市	大月町

基本的な生活習慣向上事業

幼保支援課

事業概要

子どもとの関わり方や乳幼児期からの望ましい生活習慣の重要性について保護者の理解を促進し、子どもの健やかな育ちにつなげるため、保育所・幼稚園等において、保護者を対象とした学習会の開催や基本的な生活習慣の定着に向けた取組を実施する。

期待される効果

食事・睡眠・運動などの基本的な生活習慣の重要性について保護者の理解が深まり、子どもたちの基本的な生活習慣の改善が進む。

R8 当初：1,620千円 (一) 1,620千円
 (R7 当初：1,354千円 (一) 1,354千円)

現状・課題

- ・保護者の価値観や就労形態の多様化により、子どもに基本的な生活習慣が身に付きにくい実態があることから、乳幼児期の基本的な生活習慣の重要性や子どもとの関わり方について保護者の理解を図る必要がある
- ・基本的な生活習慣の重要性は意識していても、保護者の生活習慣の乱れが子どもに基本的な生活習慣の未定着につながっているケースも見られるため、各園において家庭に定着した取組を啓発していく必要がある

事業目標

- 保育所・幼稚園等における保護者の基本的な生活習慣に関する理解が深まる。
 - ◆各園の学習会の開催 65%以上
- 基本的な生活習慣に向けた取組がなされている。
 - ◆夜10時までに寝る幼児(3歳児)の割合 95%以上

実施内容

乳幼児期の基本的な生活習慣の確立に向けた取組

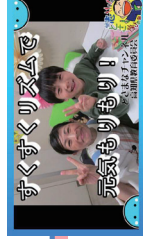
■3歳児保護者用パンフレットの活用した取組の継続

- ・3歳児保護者へのパンフレットの配付
- ・3歳児保護者への講話
- ・保育所・幼稚園等における指導者用手引きを活用した学習会の実施
- ・基本的な生活習慣の取組強調月間(年間2回)



■5歳児保護者用リーフレットの活用した取組の継続

- ・5歳児保護者へのリーフレット配付
- ・5歳児保護者や就学時健診等における講話



- 基本的な生活習慣についての調査
- 基本的な生活習慣の確立に向けた取組の啓発

小・中学校での取組

- ・授業等で副読本・リーフレット等を活用した健康教育の実施
- ・生活リズムチェックカードの取組

親育ち支援推進地域モデル事業

幼保支援課

事業概要

保育者や保護者が子どもの発達や関わり方についての理解を深めることで、子どもが基本的信頼感を獲得し、子どもの健やかな成長につなげることを目的とした「親育ち支援」をさらに広げるため、高知県が目指す「保護者とともに特に育みたい資質・能力(5つの資質・能力)」の考え方をもとに、組織的・継続的に親育ち支援に取り組むモデル地域づくり、その成果を県内全域に広げる。

期待される効果

県内全域に親育ち支援の理解がさらに深まり、各園で親育ち支援が組織的・継続的に取り組まれるようになる。
各市町村単位で親育ち支援の取組が自走され、保育者の親育ち支援力及び保護者の子育て力が向上し、子どもの健やかな成長が保障される。

R8 当初：1,926千円 (国) 1,926千円

現状・課題

- ・平成21年度から県内全域で親育ち支援に取り組んできたが、近年の社会状況やコロナ禍における保護者の置かれる子育ての状況の変化により、これまでの親育ち支援としての家庭へのアプローチでは難しくなっている
- ・家庭や地域における生活環境の変化、核家族化・厳しい経済状況等により、子どもの自尊感情の低下や子育てに悩む保護者が増加している
- ・若年保育者の増加に伴い、保護者対応に困難さを感じる保育者が増えているため、園内の親育ち支援の体制の見直しが必要である

事業目標

○管理職のリーダーシップのもと、親育ち支援担当者を中心にチームとして計画的・継続的に親育ち支援に取り組み、その実践を県内全域に発信している。

◆親育ち支援年間計画の作成率 100%

実施内容

1年目 園における親育ち支援の充実

- ・親育ち支援担当者を中心とした組織的・継続的な親育ち支援の実施
- ・親育ち支援年間計画にもとづく取組の実施と振り返りからの見直し
- ・子どもや保護者、保育者へのアンケートによる意識の変容の見取り

■親育ち支援事例研修の実施(年間3回)

- ・保護者とともに特に育みたい資質・能力をもとにした事例研修の実施
- ・親育ち支援SV・AD及び親育ち支援地域リーダーによる支援

■保護者の一日保育者体験の実施(年間数回)

- ・保育所、幼稚園等を利用する保護者が一日保育者を体験することで、保育についての理解や保護者の子育て力向上を図る
- ・園における実践の成果・課題、保育者・保護者の変容等の実践発表
- ・高知県教育委員会YouTubeチャンネルにおける実践の発信

■実践の発信

- ・園における実践の成果・課題、保育者・保護者の変容等の実践発表
- ・高知県教育委員会YouTubeチャンネルにおける実践の発信

モデル地域における親育ち支援の取組

2年目 市町村における親育ち支援の発展

- ・市町村内の親育ち支援担当者連絡会の実施(年間数回)
- ・市町村主管課主催の親育ち支援研修会の実施(年間1回以上)
- ・子どもや保護者、保育者へのアンケートによる意識の変容の見取り

- ・事例研修をとおした子ども・保護者の変容の見取り

- ・保護者アンケートによる意識の見取り

■実践の発信

- ・市町村における実践の成果・課題、保育者・保護者の変容等の実践発表
- ・高知県教育委員会YouTubeチャンネルにおける実践の発信

保護者の子育て力の向上

保護者の親育ち支援力の向上

親育ち支援関連資料

◇基本的な生活習慣

3歳児配付 保護者用パンフレット



基本的な生活習慣の重要性や子どもとの関わり方について分かりやすく説明しています。



シールを貼りながら楽しく取り組むことができます。

◇保護者の一日保育者体験



保育について理解が深まり、子育て力が高まる保護者の一日保育者体験。実践例や保護者の声などを掲載しています。

保護者への説明や取組方法の検討などにお使いください。

◇5歳児保護者研修 リーフレット



基本的な生活習慣や親子の関わり大切さ、「保育所・幼稚園等と小学校の役割とそのつながり」等について分かりやすく示しています。

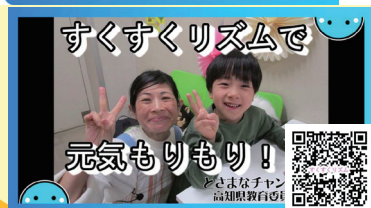
就学に向けて、親子で楽しみながら取り組めるページや入学前に気になること Q&A も掲載しています。

リーフレットを活用した講話も実施しています。

※上記のものは全て下記ホームページにも掲載しています。ご利用ください。
 幼保支援課ホームページアドレス <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311601/>



◇子育て支援動画



ぴかるんとかわびよんの 親子で遊ぼう! シリーズ

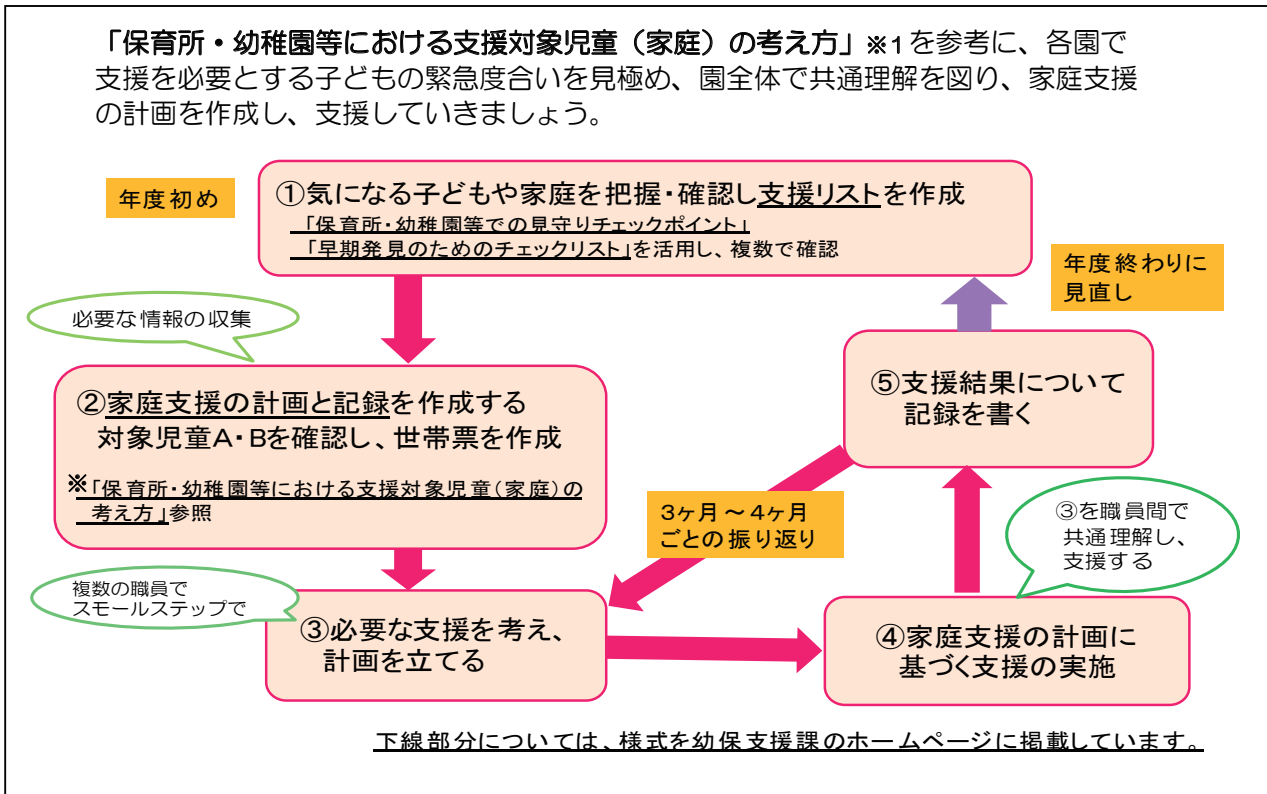
親子で楽しめるふれあい遊びや子育てに役立つコツなどを、親育ち支援アドバイザーや県内の保育者が紹介する動画を配信しています。参観日や保護者会等でご活用ください。

家庭支援の計画的な実施について

～抜かりのない情報共有と切れ目のない支援のために～

気になる子どもや保護者については園内で情報を共有し、早期に適切な支援・対応を行うことが、厳しい状況に陥ることを防ぐことにつながります。

「保育所・幼稚園等での見守りチェックポイント」で確認しながら、少しでもリスクがあると思われる子どもについてはリスト化し、園全体での共有や支援につなげてください。



※1 保育所・幼稚園等における支援対象児童(家庭)の考え方

高い 支援の緊急度 低い	気になる子どものリスト作成	考え方	支援方法	
		A	市町村要保護児童対策地域協議会(要対協)による支援対象児童	計画と記録の作成
		B	支援度合いが高く、 園で計画と記録が必要と判断した児童 【例示】(個別判断のため、以下参考としてください。) <input type="checkbox"/> 経済的に困窮している状況 <input type="checkbox"/> 虐待を疑われる状況 <input type="checkbox"/> 遅刻・欠席が頻繁な状況 <input type="checkbox"/> 保護者に何らかのリスクがある状況 等 ※早期発見のためのチェックリストで確認	計画と記録の作成
C	Aにも、Bにも当たらない児童で、 丁寧な保育により見守りをしている児童 ※保育所・幼稚園等での見守りチェックポイントで確認	記録の作成		

※所属長・親育ち支援(家庭支援)担当者への報告と情報共有の徹底



○計画と記録の作成や支援でお困りの園がありましたら、幼保支援課が支援に伺います。

「高知県電子申請サービス」にて必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。(講話4「その他」を選択)